

げんき! NPO

NPOとは営利を目的とせず社会活動をする組織です



◆コロナに負けない市民活動

長引くコロナ禍において、当初、市民活動はやむなく休止したり、その活動方法を変更したり、さまざまな影響を受けました。しかし、そのような中でも、多くの団体が感染症対策の強化やICT（情報通信技術）の活用など、「ウィズコロナ」時代の新しい形を模索しながら活動を継続されています。

◆第18回市民活動わくわく広場inとんだばやし（ひろとん）

市民活動わくわく広場inとんだばやし（ひろとん）は、市内を主な拠点とし、いろいろな分野で活動をしている市民公益活動団体が、それぞれの活動内容を発表する場です。

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、市内での巡回パネル展としての開催が続いていましたが、今年は3年ぶりに対面のイベント形式で開催します。

当日は約60団体がステージ発表やパネル展示など、さまざまな形でそれぞれの活動を紹介します。どなたでも自由に来場できますので、それぞれがコロナに負けず、市内で元気に活動されている様子を、ぜひ感じてください。



とき 2月19日(日)、午前11時～午後4時

ところ エコール・ロゼ

費用 無料(当日直接会場へ)

※詳しくは、「ひろとん」特設ウェブサイト [<https://hiroton18.jimdofree.com/>] をご覧ください。

問い合わせ 第18回ひろとん実行委員会事務局 [☎(26)7887]



■市民公益活動支援センター [☎(26)7887]

ところ 小金台二丁目5の10

開館時間 祝日を除く、月～金曜日、午前9時～午後9時

ホームページ <https://www.tondabayashi.org>

LINE公式アカウントID @070ehqtc

人権・市民協働課（内線473）

真心でつくる日本の味、 日本料理を後世に残す

株式会社朝日屋 割烹高野



■日本伝統の味を

株式会社朝日屋 割烹高野は、現在の代表取締役の高野 裕文さんの祖父がシベリア抑留から帰国し、地元である富田林で始めた飲食店です。瀧谷不動尊と共に地域に根付き、伝統的な日本料理とその時代時代に合わせてアレンジした日本料理を提供されてきました。



その後、高野さんの父がお店を継ぎ、地元で使える宴会場を設け、事業を拡大してきました。

■春夏秋冬 味と真心

現在では高野さんが3代目となり、四季のイベントに合わせお雛祭り、端午の節句、七夕、お月見と店内



●会社概要

所在地 錦織中二丁目1の12

代表者 代表取締役 高野 裕文

従業員 15人

創立 昭和23年



の装飾にも力を入れお客様に目で見えて楽しんで味を見て喜んでいただけるようにお店を切り盛りされています。



◆くつろぎのひとときを（高野さんからのメッセージ）

このコロナ禍で非常に厳しい経営が続いていますが、地域に愛されるお店をめざし、「真心でつくる日本の味」を継承してまいりたいと思っています。

■高野さんが副組合長を務められている富田林料飲宿組合からもメッセージをいただきました

富田林料飲宿組合は創立100周年を迎えます。組合員さんと共に安心安全な地域の食を提供させていただいています。これからも料飲宿組合だからこそできることを地域の皆さまと共に取り組んでまいります。

商工観光課（内線481）

連載サロン

みんなで乗って守り育てよう



富田林市内を運行する地域公共交通

地域公共交通とは、地域住民の日常生活における移動などに利用される鉄道や路線バス、タクシーなどをいいます。市内には、鉄道は近鉄長野線と南海高野線、路線バスは南海バス、近鉄バス、金剛自動車が行っており、また、レインボーバスも運行しています。

金剛自動車の路線バス

今回は金剛自動車が行う路線バスをご紹介します。金剛自動車は、近鉄富田林駅前南側ロータリーや近鉄喜志駅前東側ロータリーなどから、太子町方面や河南町方面などの近隣市町村を結ぶ路線を運行しています。市内では、農業公園サバーファームや総合スポーツ公園などを、また市外では、金剛登山口や葛城登山口方面を結ぶ路線も運行しています。例年5月頃に大和葛城山の山頂付近ではツツジが見頃を迎えますので、お近くにお越しの際はぜひご利用ください。

金剛自動車勤務している人にお話を伺いました

コロナ禍の運行で気を付けていることは？

—お客さまの心配を取り除き、安心してご乗車していただけることに最善を尽くしています。当社では、路線バスの全車両を対象に抗菌・抗ウイルス加工をしております。持続的に抗ウイルス効果を得ることができますので、より安心してバスをご利用いただけます。また、乗務員に対してマスク着用や、乗務前の点呼時に体温・健康状態の確認および、手洗い・消毒・うがい実施を徹底しております。輸送の安全に加え、これらのコロナ対策をもって、皆さまをお迎えいたします。

利用者へのメッセージを

—いつも金剛バスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。

金剛バスは、地域に密着し安全・安心・快適な輸送サービスの向上をめざします。昭和12年の創業以来、地域の皆さまに支えられて85年。これからも交通運輸業のプロとして地域の皆さまと共に歩み続けてまいります。バス事業を通じ、「安全」を最優先に「安心」と「快適」を提供する企業として地域の皆さまに密着した運営をめざしてまいります。

道路交通課（内線416）

MEET★とんだばやし

～認知症になっても笑顔で暮らせる富田林～

本市では、「富田林市認知症と伴にあゆむ笑顔のまち条例（令和4年10月1日施行）」を制定し、これまでの「MEET★とんだばやし」の取り組みをより強化して、認知症があってもなくても、同じ社会の一員として、地域をともに創っていきけるまちの実現をめざします。

市民の役割

認知症は誰もがなり得るものであると認識し、「認知症の備え」として、正しい知識と理解を深め、自らの健康づくりを意識し、見守りなどの「ともに支えあう活動」に努めます。

具体的な取り組みの一部を紹介します。

●認知症の備え「脳活性化教室『iトレ』に参加！」

リズム体操や筋トレ、脳トレ、ゲームなどさまざまな運動であたまとからだを一緒に活性化し、モニターを見るだけで簡単に評価できる最新の認知機能測定で

効果を確かめる3カ月間の教室です。令和4年度に初めて開催し、物忘れなどが気になるという20人が参加しました。教室前後の効果測定を実施した16人の平均年齢は76.1歳。総合点を比較すると、「認知機能が維持されている」という結果が出ました。この状態をできるだけ長く維持するためには、定期的な認知機能チェックと、認知症予防の活動を継続することが重要です。教室終了後も自主的に活動を続けられるように、集まりの場への参加を呼びかけています。



今後の教室開催は、市広報誌などでお知らせしますので、ぜひご参加ください。

●ともに支えあう活動「みまもりあいプロジェクト」

スマートフォンの検索アプリ「みまもりあいアプリ」と「みまもりあいステッカー」を活用した認知症高齢者の見守りの取り組みです。

みまもりあいアプリやみまもりあいステッカーについて詳しくは7ページをご覧ください。

高齢介護課（内線196、197）